

埼玉育児院後援会に 加入しませんか？



埼玉育児院で育つ子どもたちの
生活・未来を応援しませんか！

埼玉育児院の使命や趣旨

～ 愛する心 とこしえに ～

- ☆ 子どもたちが、安心して生活できるように、子どもを取り巻く全ての環境をさらに充実させる。
- ☆ 一人ひとりが健全な社会人として自立できるように支援する。
- ☆ 子どもたちの夢が叶えられるように支援する。



後援会加入のお願い

社会福祉法人 埼玉育児院 後援会会長

児童養護施設埼玉育児院では、2歳から18歳までの児童が諸事情から親元から離れて生活しています。

後援会では、埼玉育児院の使命や趣旨に賛同し、その事業達成に協力しています。

現在、施設の運営は、公費によってまかなわれていますが、子どもたちの生活をより豊かに、また、夢の実現のために資金面でも応援したいと考えています。

具体的には、施設の建設、改修工事の補助や就学援助、卒院生への記念品代等にあてています。チャリティーコンサートも事業の一環として行っています。

後援会費の収支決算については、総会時や後援会便りにてご報告しています。

皆様方には、是非、後援会にご加入いただき、子どもたちに温かいご支援をいただけたら幸いです。

社会福祉法人 埼玉育児院について

子どもの自立を支援することを目的に児童養護施設埼玉育児院は、埼玉県内で最初に設立された児童福祉施設です。

大正元年（1912年）菅谷村（現在の嵐山町）の天台宗安養寺住職 小島乗真師が、孤児救済事業として創めました。幾度も経営の危機に立たされましたが、よき理解者（發智庄平氏・渋沢栄一氏 等）の支援を得て事業を継続してきました。

昭和3年に發智庄平氏から土地等の提供を受け、現在地に移転し今日に至っています。

埼玉育児院は、2020年東京オリンピック・パラリンピックのゴルフ競技会場の霞ヶ関カンツリー倶楽部に隣接しています。

平成30年に新たに児童福祉施設として母子生活支援施設を開設、二つの事業所を運営しています。

埼玉育児院の沿革（抜粋）

大正元年10月	安養寺住職 小島乗真、孤児救済のために積徳育児院を開設	平成 9年 3月	新館（児童生活棟・木造4棟）完成
大正 4年 4月	名称を埼玉育児院とする	平成19年11月	埼玉育児院後援会発足
大正 7年 4月	比企郡松山町に移転 發智庄平、院長に就任	平成20年 4月	グループホーム松本開設
昭和 3年11月	現在地川越市笠幡4904番地に移転	平成20年10月	第1回チャリティーコンサート開催
昭和 7年11月	河東田教美 院長に就任 養育思想をキリスト教主義とする。	平成24年10月	創立100周年記念式典
昭和23年 5月	児童福祉法の施行に伴い、養護施設の認可を受ける。	平成26年 5月	記念誌「愛する心 とこしえに」発行
昭和36年12月	全国優秀施設として宮内庁より表彰 特別御下賜金を受ける。	平成30年12月	原田ホーム開設
		令和 元年10月	母子生活支援施設カーサ・ライラック開設 一時保護事業開始
		○川越市委託事業	トワイライト事業 土日子育て電話相談事業 ショートステイ事業
			平成23年から 平成24年から 平成25年から



事務局連絡先 〒350-1175 川越市笠幡4904-1 埼玉育児院
電話：049-231-2107 FAX:049-231-2111
E-mail: info@ikujiin.net



社会福祉法人 埼玉育児院後援会 入会申込み書

申込み年月日 令和 年 月 日

- (ふりがな)
- ご芳名
 - ご住所 〒
 - お電話
 - ご加入の種類に○をつけ□数をお書きください。 会費はすべて年会費です

()	個人正会員	3000円	_____□
()	法人会員	5000円	_____□
()	賛助会員	1000円	_____□
 - お振込の場合 郵便振替 □座記号番号 00150-6-280889
加入者名 埼玉育児院後援会

